

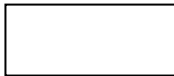
4章 太陽系と銀河系

(1) 太陽のすがた

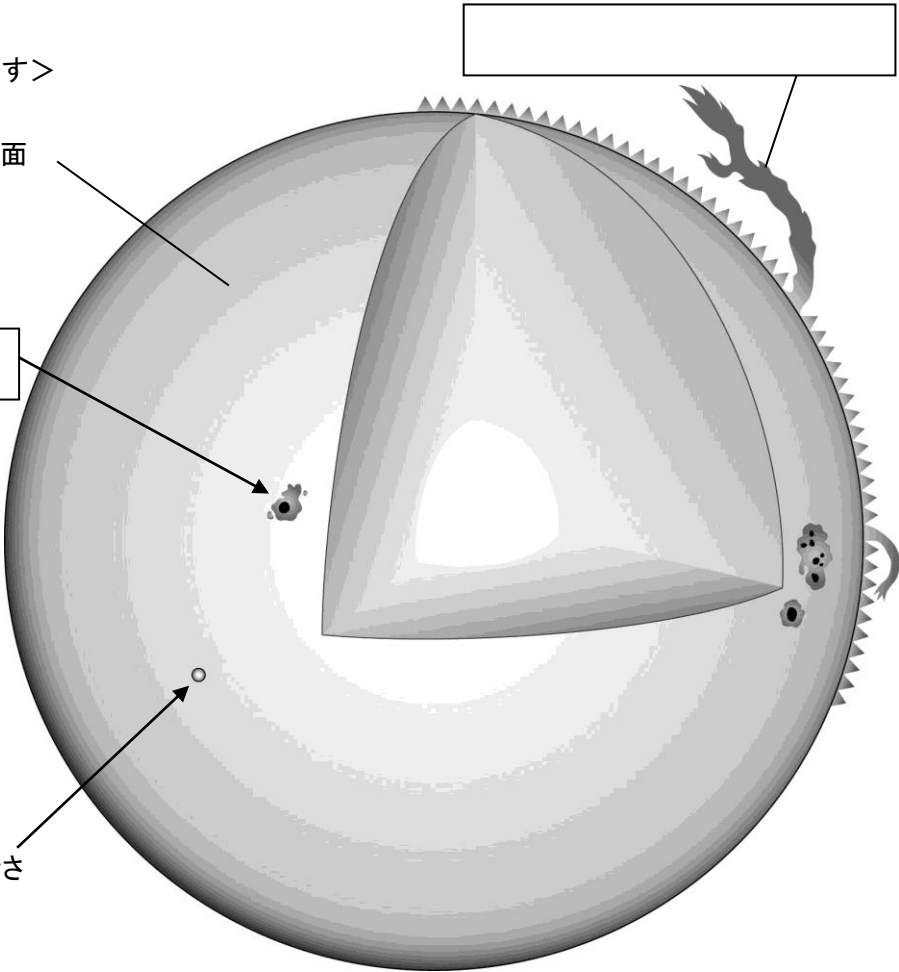
…地球から一番近い恒星。高温の気体からできている。主成分は水素とヘリウム。
水素の核融合により莫大なエネルギーを生み宇宙空間に放出し続けている。
直径： 約140万 km(地球の約 倍)
質量： 地球の約 倍(太陽系全質量の99. 86%を占める)
地球からの距離： 約1億5千万km。(光速で8分19秒の距離)

<太陽のようす>

太陽の表面



地球の大きさ



…周囲よりも温度が ため(4000℃)に黒く見えるところ。
太陽の活動が活動が盛んなほど多くなる。
黒点は地球から見て から へ動いているように見える。
⇒太陽が から。(自転の向きは)



…太陽の外側に広がる100万℃以上の高温で希薄なガス。
皆既日食のときに見られる。

…太陽の表面にのびる約10000℃の高温の濃いガス。